一月十七日夕刊

日刊（毎週日曜祭日翌日休刊）一ヶ月金[illegible]錢
廣告料 一行[illegible]
發行所 [illegible]

推理と云ふのは曾て經驗せる知識を理由として未だ經驗せざる事物を豫期する精神作用[illegible]ことゝである、演繹法と云ふものも歸納法と云ふものも共に推理の樣式であること勿論

商業と第五小學の 共通々學路を開設
本年の田植前までに竣功
潰地は全部地主の寄附

平市南裏に建築の市立商業校と第五小學校の通學に共通する道路の開設は同地字櫻本と三崎の中間にある市員一間半の舊道を兩側三間づゝ擴張するもので延長約百間の潰地は全部地主の寄附により該道路開通後の附近の發展は誰もに想像されるところから欣淨寺外各地主共に快諾され大口二百十坪の諸橋久太郎氏外四名の承諾を既に得て殘る鈴木ふじ、鈴木要七、堀江正直の三氏も目下交渉中の好經過を見つゝあり市では明十四年度工事に施行すべく（工費千四百圓位、五月末までに竣功）計畫されてゐるが此の新設通學路は都市計畫の幅員十一米道路となるもので地主の寄附による七間の擴張が大体に共れに當はまる譯であると

愛谷江筋分流の 暗渠道路化工事
配給遲延の鐵材を整へて
今月中に着工の準備

平市本町南裏警察署前通り以東の愛谷江分流の明渠を暗渠とする道路化工事は鐵材配給が遲れたため未着手でゐたが今回全部整へたので今一月中に工事を開始し遲くも來る四月の櫻花期までに竣功する豫定の由だが總工費約一萬四千で地益者から軒下間口負擔約半額による筈である該道路が完成すれば本町南裏全線が立派な街路となり豫期以上の出來榮えを呈するであらう

軍刀報國鑑定
廿八日平署で

平田陸軍少將と倉田海軍大佐來平日本刀の無料鑑査を平署にて行はれる日程は都合により日程變更來る二十八日午前九時から十時半までとなつたが當日は成るべく多數の希望持參を歡迎されて居り右は適否の選別のみでなく賣御希望のものは東京に持參價格を決定すると

護國の柱
草野村出身勇士

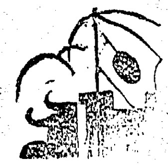
◇阿部德榮軍曹、石城郡草野村泉崎出身、岡山部隊に屬し去る九日北支山西省方面に出動殘敵掃蕩に活躍中戰死せる旨昨十六日原隊から發表された

縣佛敎護國團 平本部の創設
紀元節に發會式

縣佛敎護國團平本部の創設準備は去る十二日市内九品寺に於て創立委員會を開き二十一條に亘る團則に準じ段取りを進めてゐるが發會式は來る二月十一日の紀元節を卜し市公會堂に於て擧行の筈であるが本部長には赤井嶽常福寺の旭純榮師に決するもの〻如く尚ほ同團の本部は縣下四市に置くもので平本部は石城、双葉、相馬が區域である

泥棒の種は盡きぬ 犯罪件數の王座
平署總件數一八八〇中
五百五十五件が窃盜

平署に於ける昨十三年中の犯罪檢擧件數は一千八百八十件で昨年の二千二百五十二件に比ぶれば千百六十四件の激減であつて此の内送局されたものが七百四件これも昨年よりは百十四件の減少であるがこれは事變下にある銃後の緊張が主なる原因と見られてゐる尚ほ犯罪の主なるものを上げると窃盜が五百五十五件、詐欺百六十五件、橫領八十件、賭博六十四件で窃盜と詐欺が大數の王座を占めてゐる



敵砲彈尻目に 前進また前進
平市水道部出身 金成九一

謹啓、向寒の砌り皆々樣には御健勝にて御務め遊されます事と御推察申上げます小生この度は思ひながら〇〇攻略の爲め御無沙汰致しまして申譯ありません、悪からず御許の程伏して御願致します、皆々樣にも既に御解りの事と存じますが當部隊は八月上旬より〇〇攻略行動開始され〇〇に向ひ進擊、敵の砲彈を尻目にかけ〇〇の援護による前進また前進、敵の最前線として堅固な陣地を構築した大別山々脈省境線も無事突破致しまして最後と賴む漢口も我が皇軍の努力によつて見事に陷落致しましたこれは皆戰死戰傷されたる將兵や銃後皆々樣の御聲援の賜と衷心より感謝致し居る次第です、降つて小生も昨年十月上陸以來益々健康にて軍旗直接の守護に任じ居ります、只今は〇〇地に於て銃氣を養ひつゝ警備の任に當り居ります故他事ながら御安心下さい、廣東、漢口は皆我が陣の手に歸し治安も維持され元の靜かさに復しました、十二月八日には當部隊の陣歿勇士の第三回慰靈祭を盛大に執行せられました、亡き戰友もさぞ草葉の陰で御冥福出來ることゝ存じます、先は御無音の御詫旁々御一報まで　敬具

石城醫師會の 卅九次總會
役員の補缺選擧

既報石城醫師會第三十九次定時總會は去る十五日平市常陽銀行樓上に於て開催、清水會長の開會後議事に入り十三年半期庶務、同健保事務、同療養事業事務、縣醫師會二十二次定時總會等の報告終つて縣醫師會議員及び豫備議員の補缺選擧を行ひ縣醫議に木村寅次郎（平）豫備員に水谷秀雄（勿來）を決し醫師會則第三九第一部改正、新入及び退會並に死亡、應召會員等の報告あり副會長閉會の辭を述べて閉會直ちに谷口樓に懇親會を催して散會したが現會員百十六名である

鮫川堰臨時會
臨時委員決定

石城郡鮫川堰普通水利組合では去る十五日平市郡[illegible]事務所に臨時總會を開き水路補强工事臨時委員七名の選擧を行ひ小野晋平、飯塚榮一郎（小名濱）箱崎伊勢松（玉川）小林藏次（泉）高木巳之吉（渡邊）鷺滑昇（植田）永瀬幸三郎（上遠野）の諸氏當選したが同委員の任期は來る三月末竣功を豫定する工事完了までの由

平土木所長 須藤氏の精勵
寒風に自轉車巡視

平土木監督所長須藤技手は舊臘二十二日雪の喜多方所長から平に着任早々その精勵恪勤振りに所員を驚かし一應管內だけは見て置かねば話にならぬと毎日寒風を切つて自轉車を飛ばし非常時そのもの〻緊張を以て植田町方部の國道縣係小名濱の漁商港、縣道石川湯本線、小名濱から江名、豐間、四倉の海岸通りの主なるもの〻外管下全線の國府縣道七十里の視察を了し今十七日は大野村砂防工事の視察を以て一巡をなし遂げた其の努力奮闘を所の內外から感服されてゐる

石城の道路は 非常に惡い
砂利高で遣切れぬ

須藤平土木監督所長のスピード的な管內巡視は別記の如くであるが同氏の見たる路面成績では平は道路が非常に惡く國府縣道七十里の總延長に普通修繕費三萬圓（砂利費）は一里當り四百四十圓に止まり殊に砂利の高い石城に於ける一立坪二十六圓では遣り切れないと語つた

江名漁港の 工事狀況調査
縣の鈴木技手

石城郡江名町の江名漁港の縣直營工事は窪田技手の所長で施行中であるが同港の修築總額は二十九萬圓で向ふ五ヶ年繼續事業とし本年度は五萬圓の施行であるが去る十五日縣土木課から鈴木港灣技手出張十六日まで工事實況を視察調査の後歸廳した

大竹君凱還

[illegible]兵大竹原[illegible]支方面[illegible]武勳を立てゝ[illegible]〇〇日午後〇〇港に上陸、來る十九日頃原隊に着する豫定の由で二十五六日頃歸宅の模樣である

老夫婦の献金

石城郡江名町の下神白馬目佐平治翁（八四）と妻もよ（八二）さんは老ひの身にも諸費を節約なし金五十圓の國防献金を仙台師團恤兵部に送金した

佐藤富子さん 寄託の慰問袋
今日三君に贈る

平市小太郎町四一佐藤忠助氏夫人富子さんから本社に寄託された慰問袋資金の寄託は昨紙に報じたがこれに本社の出費を加へて今十七日市內平窪國府田直、仲間町大山長松、大町川村武義三君に慰問袋を贈つた

御詠歌で献金

石城郡赤井村の三島田久すさん（七六）松本とよさん（四五）兩名は御詠歌で諸所巡禮して得た淨財一圓四十錢に小遣錢を加へた金二圓を國防費に献金した

追善供養に寄附

石城郡江名町の前町長河野嘉藏氏は母堂みゑ子（八三）刀自が去る十日死去十三日告別式を行ひ追善供養のため同町國防婦人會に金三十圓を寄附す

諸費節約の赤誠

石城郡好間村の推木平川俣久吉氏は冗費を省いて出來た金十圓を同村役場を通じて國防献金したが引續いて節約献金をなすと語つてゐる

千葉刑事課長

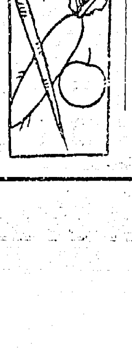
本縣刑事課長千葉友次郎警部は舊臘來腎石病のため福島市大原病院に入院加療中であつたが今十七日午前四時十六分遂に逝去した同氏は本縣北會津郡大戸村の出身で會津中學卒業後本縣巡査を拜命し警察署長は昭和六年富岡署を振出しに各署を廻り昨十三年七月一日白河署長から刑事課長に榮轉したもので近き將來の警視と目されてゐた行年四十二才その死を惜まれてゐる

御誂でも既製品でも
高島屋洋服店
平　電三八六

入山の母子心中

石城郡湯本町入山鐵工場職工久田孝妻きい（三三）は去る十四日夜小學一年生の長女あき子（九）を伴ひ無斷家出し附近の貯水池に投身母子心中せるを發見されたが原因は病魔の神經衰弱からの由

青果市況



平中央青果市場

	高値	安値
小葱（十把）	三五〇	二五〇
人參（貫）	二〇〇	一七〇
牛蒡（貫）	五五〇	四五〇
蓮根（十把）	三三〇	一八〇
丸大根（十本）	二五〇	一五〇
長大根（十本）	七〇〇	四〇〇
里芋（貫）	三五〇	三〇〇
馬鈴薯（貫）	二五〇	二〇〇
白菜（一俵）	八〇〇	七〇〇
油菜（十把）	一一〇	八〇
冬菜（貫）	一五〇	一〇〇
千大根（百本）	三〇〇〇	二〇〇〇
へら菜（貫）	五〇〇	三〇〇
太葱（貫）	二二〇	一七〇

産業欄

榮養增進に 山羊の乳（上）

山村の榮養の母
山羊で育つ學童

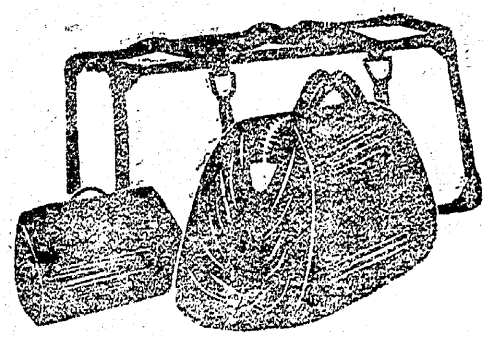
長野縣諏訪郡泉野村に於ては七年以前から山羊の飼育を奬勵して山羊乳による榮養增進を計畫しまづ小學校にザアネン種四頭を飼育して兒童に山羊の飼育法を敎へ込む一方にありては榮養補給と山羊乳飲用の習慣をつけるため一年生五十名に與へたところ全兒童が山羊乳黨となり中には米飯に山羊乳をかけて食べるものさへ出て榮養增進の効果を百パーセントにあげ得たので最近では全村戸數四百五十戸のうちで三割の一百五十戸が山羊を飼育し交通不便な山間地唯一の榮養間食物となつてゐる

▲一日八勺飲む一年生、小學校では職員兒童が乾草その他の飼料を集めて與へてゐるほか乳に味を持たせるために村費より年頭百三十圓を支出する『ふすま』『こぬか』等を與へてゐるが一般農家は草だけで飼育し仔山羊は四、五圓成牝は七、八圓で賣買があるので飼料の一文も要らぬ榮養家畜として增加の傾向にあり最近全村單位の山羊組合を設立なし飼育法の改善、品種の改良に力をそゝぎ農林省より交付された優良種一頭を小學校が管理して種付けを行つてゐるので逐次品種も改良されつゝあり農民は山羊一頭の飼育は間食がなくなるので完全に一ヶ年米一俵の節約が出來ると云ひ各戸山羊の飼育は兒童の仕事として委されてゐる狀況である、

慢自の品良優も豚も牛

平市町田 三三屋 御の肉は用命

類品洋と洋品バカン



（平市、驛前、新道通）眞砂屋（電話五六）

債券 公債 兩替 金融
多田井質店
平市大工町　電話五九一番

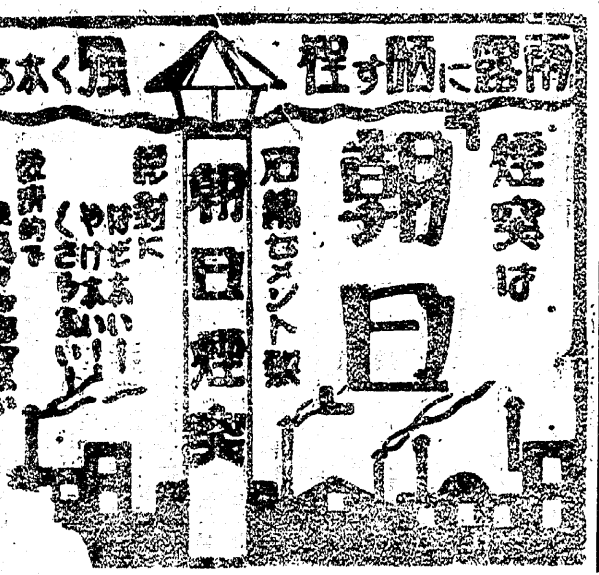
デーリーサービス

日	月	火	水	木	金	土	日
定品目	カツレツ	ポークチヤップ	エビフライ	メンチボール	コロツケ	ビーフテキ	ランチA
定價	三〇	三〇	四〇	三〇	三〇	四〇	四〇
品目	チキンライス	カツ丼 親子丼	ハヤシライス	オムライス	ハムライス	カレーライス	B 三〇 C 三〇
價	二五	三〇	二〇	三〇	三〇	二五	以上の一割引にて差上ます

特にマルトモのランチは……
材料のおきかせを願つて居る爲め其の節々のおいしい新鮮な物を御選め出來ますので御藩客樣からいつも御好評を戴いて居ります
尚來店御名上りの時も御來客樣用仕出しも承べて御値段を御示し下さつておきかせ願へますれば季節〳〵の材料で美味快適なものを調理造上出來ますので之きを非常に御好評で御座います

RESTAURANT MARUTOMO
平市停車場通　電話一二三　マルトモ食堂

醬油味噌 たひら正宗 鰹節食料品
お醬油は……ヤマフル
鹽屋
山崎合名會社
電話一本 營業部 店 二一七〇番
明治生命磐城代理店 山崎與三郎

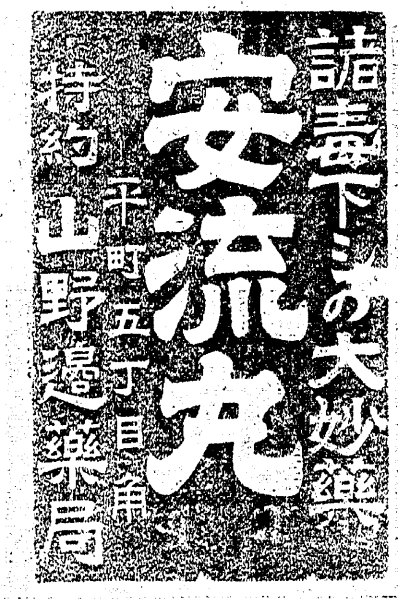


根本產婦人科醫院
平市南町
根本莊次郎
根本貞雄
（入院隨時）　電話三四番

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、繼續架工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町（松月堂向ヒ）
中野齒科醫院
電話五〇九番
院長　日本齒科醫學士　中野惠次
日大齒科醫學士　盤谷伍郎
補綴部主任　佐藤重義

專門
皮膚科
泌尿器科
性病科
診療時間 午前八時より 午後九時まで
醫學博士　江尻伊三郎
平市田町　電話六九一番
江尻醫院

電話五九二番
に變りました
食事。
喫茶。
酒場を兼ねた。
レストラン サロン
平市銀座街



平田町（三丁目裏川岸通）
明雲堂眼科醫院
電話六六九番
入院應需（自炊の便あり）